

## 域学連携活動拠点「coagari」を開設します

域学連携活動拠点「coagari（コアガリ）」を中津川市本町に開設します。「coagari」は大学生・高校生が自由に使える場所として平成 31 年 2 月 11 日に正式にオープンします。

### ■オープンイベント

日 時：平成 31 年 2 月 11 日（月・祝）10 時 00 分から 11 時 45 分

場 所：本町天満屋内「coagari」（中津川市本町 2 丁目 6-27）  
※天満屋（well cafe）内の一部を借用

対 象 者：大学生、地元高校生、地域住民等 20 人程度

主な内容：・市長あいさつ（10 時 10 分から）  
・市長と大学生・高校生との座談会（10 時 15 分から）  
・講演会（10 時 45 分から）  
講 師：東京工業大学 准教授 真野 洋介氏  
テーマ：地域から学ぶ学生達

### ■域学連携活動拠点とは

今回、中津川市で活動する学生の活動を推進し、大学生・高校生同士が集い、交流や情報交換の場とするため、域学連携の活動拠点を開設します。

大学生・高校生は、活動拠点を勉強の場、会議等の場として自由に利用することができます。基本的に火曜日、木曜日、土曜日及び日曜日に利用することができます。また、それ以外の曜日については予約により利用することができます。

当拠点では、地元高校生を含めた地域づくり活動や学習会、ワークショップなど大学生・高校生のキャリア教育となる事業を展開します。

### ■大学生と地元高校生が参加したその他の取り組み

（事業名称：域学連携の拠点づくり事業）

▼学生交流会（10 月 14 日）（学生企画）

・東京工業大学の学生が企画をし、学生交流会（ご飯会）を行いました。

▼「Do It Yourself!学生のための拠点づくり」（10 月 22 日、11 月 18 日）

・学生の活動拠点の改修を学生自身の手で行うワークショップを行い、講師から床板の張り方、木の特質等を学びました。  
・また、床板を張る中で、学生から「掘りごたつが欲しい」という提案があり、掘りごたつスペースの改修を行いました。

▼coagari ロゴづくり（11 月 5 日、11 月 18 日）

・coagari のロゴを学生達で考えるワークショップを行い、複数のロゴデザインのアイデアから、学生達が実際に使うロゴを決めました。

## ■改修の様子



## ■coagari のロゴ



## ■coagari の名前の経緯

- ・拠点部分が、民家の土間から一段上がった場所（古民家の小上がりだった場所）にあるため、名前が決まるまで暫定的に「小上がり部分」と呼んでいました。
- ・東京工業大学の学生の発案により、域学連携拠点の名称を「coagari」としました。大学生・高校生、地域、企業、行政等が協力していく「co（共同）」と、「小上がり（koagari）」から、名前が付けられました。

## ■この事業は地方創生推進交付金を活用しています。

お問い合わせ先

定住推進部 市民協働課 担当者：林

電話：0573-66-1111（内線327）